



本と商店街 2025

Jun.14-15

11:00-17:00

紫波町日詰商店街

日詰平井邸 / YOKOSAWA CAMPUS / 日詰町屋館 / 旧大森書店 etc..

Exhibitors

今年も日詰商店街に、
個性あふれる本やフード、ドリンクを提供する
合計50組以上の出店者が集まります。

BOOKS & OTHERS

Ambooks / BOOKNERD / BOOKSOUNDS / BookStore Pellonpaa
BRANCH PAPER(14日のみ) / Fake Plants / LOCKET / NEUTRAL COLORS
ORGANic(15日のみ) / rn press / SNOW SHOVELING / Staghorn Records
torch press(委託販売) / TSUNDOKU BOOKS / あまのさくや / 植本一子 / 川添い
代わりに読む人 / けもの舎 / 三輪舎と生活綴方出版部 / 信陽堂 / 十七時退職社
タバネルブックス / 地下BOOKS / つくづく / 手差ユニット / 富川屋
百万年書房 / ペンギン文庫 / まわりみち文庫 / 山猫堂

FOOD & DRINK

315BEER(14日のみ) / bhat / BREWCCOLY.BEER / Cafe Room
Cafe&Living UCHIDA(14日のみ) / CROPPER'S(14日のみ) / Domaine Hasipa
HAVE A GOOD SLICE / koma / NōTO GENERAL STORE / OOD
Punk Sake Farmer / STREET BURGER / Y.C. COFFEE STAND / 交点
スパイス料理 香炉 / 台湾酒場(15日のみ) / 日詰平井邸 / 平六醸造

WORKSHOP

6jumbopins / 中野活版印刷店

instagram
@hon.to.shotengai



Access

混雑することが予想されます。公共交通機関等の利用にご協力ください。

■周辺駅

〔紫波中央駅〕 会場まで徒歩 20 分
〔日詰駅〕 会場まで徒歩 30 分

■会場内バス停

〔日詰バス停〕または〔信用金庫前バス停〕
〔日詰バス停〕から乗車 5 分)

※本数が少ないため、予め運行時刻をご確認ください。

■お車でお越しの方

〔商店街駐車場〕または〔臨時駐車場〕をご利用ください。
※指定場所の厳守と整列駐車にご協力ください。



Events

今年も「本とローカルティ」をテーマにしたコンテンツが目白押しです。
詳細情報と参加のご予約については公式オンラインショップをご覧ください。



加藤直徳

編集者／NEUTRAL COLORS 代表

ゲストトーク

編集者は本屋になれるのか

6/14(土) 13:00-14:00 参加料1,200円

少数精鋭で世界を股にかけた出版物を刊行する編集者・加藤さんが、本屋を始めるとか始めないとか。作ることと売ることの違いと同一性や、編集者が本屋を始めるとは。本屋の先輩が根掘り葉掘り聞いていきます。

聞き手：早坂大輔 (BOOKNERD 店主)

小田中耕一 型染業／小田中染工房三代目

紫波町で型染研究創作を続けられている小田中さん。本の装丁のお仕事や、東京での修行時代のこと、暮らしのそばにあった商店街のお話を伺います。

聞き手：中川真吾／あまのさくや

ゲストトーク

型染と生きる日々のこと

6/15(日) 15:00-16:00 参加料1,200円



©知念侑希(homesick design)



読書会

NAVIGATOR

中村秀一

SNOW SHOVELING 店主

SNOW SHOVELING リーディング・クラブ

① ハルキ・ムラカミの読書会／村上春樹の読者たちが、思ったこと感じたこと、あるいは誰かに問うてみたいこと、あんなこと、そんなことを語りあい、耳をすませあう、そんな集まりです。

② Dead Poets Society ～死せる詩人の会～／詩が好きな人、ことばが好きな人、朗読が好きな人、目に見えないものが好きな人、どうぞご参加ください。

① 6/14(土) 15:00-16:00
参加料 1,500円(書籍つき)

② 6/15(日) 13:00-14:00
参加料 1,000円

Special Talk

イベント終了時刻から酒蔵を舞台に開催される特別なトークイベント。
豪華ゲストをお招きし、ここだけのお話をゆっくりと伺っていきます。

6/14(土) 17:30-19:45

映画上映&トークセッション

ぼくらの町の『アザー・ミュージック』を語る

中岡祐介 三輪舎 代表

鈴木雅代 本屋・生活綴方 店長

早坂大輔 BOOKNERD 店主

小さな商いは街にとってどんな役割を果たしているのか。ニューヨークのレコードショップの21年間の軌跡を追ったドキュメンタリー映画『アザー・ミュージック』を鑑賞後、神奈川・妙蓮寺と盛岡市でそれぞれ書店を営む三人が、小さく、強いコミュニティはどうやって作れるのかを共に考えます。



映画『アザー・ミュージック』(85分/2019年)

参加料 2,500円 (映画鑑賞料込)

6/15(日) 17:30-19:30

トークセッション

北東北と日本、アジアの独立書店の現在地



内沼晋太郎 ブックコーディネーター

奈良匠 まわりみち文庫 店主

加藤大雅 編集者/川添い 店主

2010年代から全国で急速に拡大しつつある「独立書店」。それは一体なんなのか。儲かるのか。儲からないのか。課題やその未来は？下北沢の〈本屋B&B〉や〈VALUE BOOKS〉の運営に携わり、日本のみならずアジアの国々の書店文化に精通する内沼さんと、東北で独立書店を開業したお二人も交えて話します。

進行：早坂大輔 (BOOKNERD店主)

参加料 2,500円

イベントのご予約は
公式オンラインショップから



<https://hontoshotengai.stores.jp>



イベント当日までにお届け！会場に着て行けます！！
本と商店街公式グッズの事前注文も受付中です。